

令和2年度群馬県公立高等学校入学者選抜全日制課程前期選抜 における面接の誤った形態での実施に関するお詫び

群馬県立太田東高等学校
校 長 北 爪 徹

この度、群馬県立太田東高等学校の前期選抜において、受検者に対する面接方法に誤りがあった件についてお詫び申し上げます。

2月12日（水）に実施したB選抜受検者に対する面接において、本来ならば個人面接を行うべきところを、一部のB選抜受検者に対して、複数での面接を実施してしまいました。面接官が面接予定表を見誤り、各面接時間の前半、後半に分けて1人ずつ面接するはずのところを、2人一緒に面接するものと考えてしまい、本来の予定時刻に面接室前まで来た受検者を遅れてきたものと思い込んで面接室に招き入れ、すでに入室していた受検者とともに面接を行ってしまいました。

面接を含め、入学者選抜業務に関しては、実施マニュアルを作成するなどして万全を期して準備を進めて参りましたが、本年度のB選抜受検者に対しては、個人面接を実施するという本校内の基本的事項が徹底できず、受検者の皆さん、その保護者や御家族の皆様、並びに関係中学校の皆様に対しまして、多大なる御迷惑と御心配をおかけしたことについて、心からお詫び申し上げます。

今後の対応といたしましては、B選抜受検者の皆さん全員に、面接における一律同等の評価をさせていただくとともに、改めてマニュアルの内容や選抜業務の実施手順等について検討し直し、選抜業務に関する打合せを徹底するなどして、適正に選抜業務を遂行できるよう努めて参ります。